

令和6年2月20日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業

オンラインセミナー研修会を開催

講師:藤原明夫 氏

内容:現代スポーツ論 第3回/全5回シリーズ

スポーツと教育(日本と他国の現状と課題を皆さんから

～日本の部活動・クラブ・生活地域スポーツ等の可能性と課題～

参加者:28名

スポーツと教育(日本と他国の現状と課題を皆さんから)
～日本の部活動・クラブ・生活地域スポーツの可能性(方向性)と課題～

- ◆ 生活地域・社会をプロモートするスポーツのデザイン & ブランディング(スポーツプロモーション)
→ステークホルダーの協調、連携、統合=スポーツコーディネーション
【ライフスタイル・イベントのデザイン・学校施設のデザイン&コーディネート】
- ◆ 部活動の未来(これから)
子供たちの未来をデザインする(目的)
自主的・主体的活動(目標)から手段を考察する
- ◆ 拓かれたクラブを目指して
クラブの体力、ハード面、コーチの質の向上
学校のクラブ化はありうるか!
学校コーディネーター(スコットランド)

今日のテーマの復習 スポーツブランディングの視点
スポーツコーディネーション

- ◆ 今生まれてくる子どもたち 65%
- ◆ 少人数サッカーの推進(大人もこどもも)
- ◆ 親子ボール教室
- ◆ 全国大会の未来
- ◆ インクルーシブ・ユニバーサルスポーツの豊かさの可能性
- ◆ リトリートゾーンの考え方
- ◆ ドイツの子どもは審判なしでサッカーをする
- ◆ ウォーキングフットボール&バリシューレ&ビックルボール
(米:卓球・テニス・バドミントン)導入

スポーツ

WINNER
SOCCER-BASKETBALL

BIG

令和6年2月26日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業
オンラインセミナー研修会を開催

講師:林 正憲 氏

内容:【理論編】確証されたマネジメント手法

参加者:50名

JFCA (日本サッカー指導者協会) オンラインセミナー 020240226

マネジメント哲学を刷新する！

【後半】確証されたマネジメント手法



2001 フィレンツェ

代々木ゼミナール教育総合研究所 主幹研究員/札幌新陽高等学校 特別顧問
林 正憲

◎HAYASHI Masahiko 2024, 平許優梨

手法② OODAループ・マネジメント

OODAループ

Observe (見る・現状認識)
五感をもって、現場の只中から始める

↓

Orient (方向づける)
明確な目的・根拠・論理

↓

Decide (決定する)
透明なプロセス、明確な説明

↓

Act (行動する)
口でも気分でもなく実践

18



令和6年3月5日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業
オンラインセミナー研修会を開催

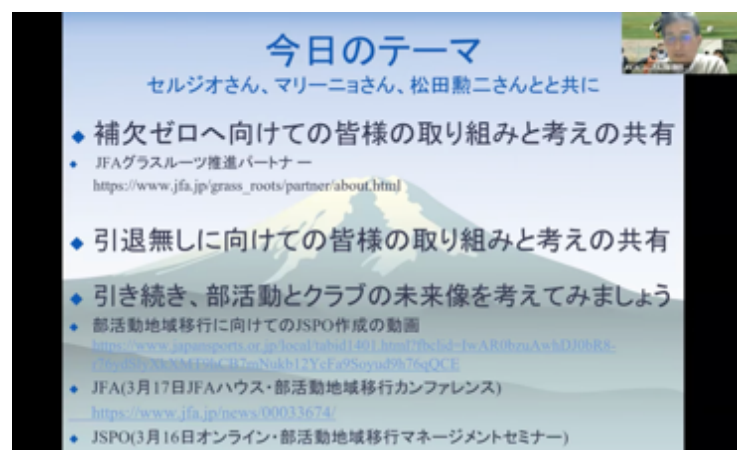
講師: 藤原明夫 氏

内容: 現代スポーツ論 第4回／全5回シリーズ

日本のスポーツ分析

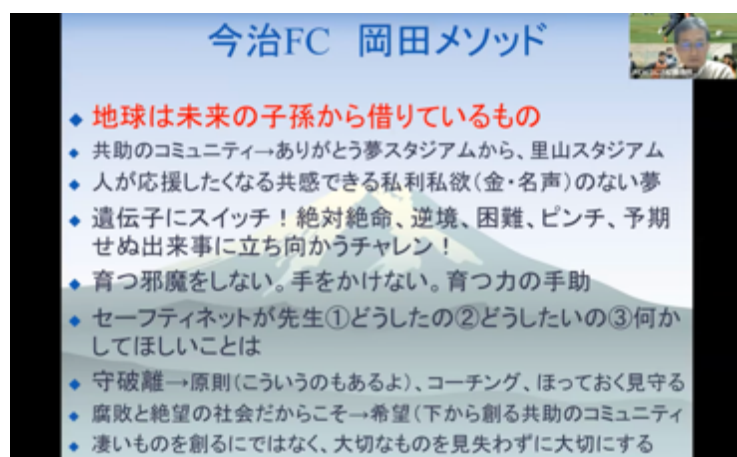
～補欠ゼロと引退のない仕組みについて考えよう～

参加者: 28 名



今日のテーマ
セルジオさん、マリーニョさん、松田勲二さんとともに

- ◆ 補欠ゼロへ向けての皆様の取り組みと考えるの共有
 - JFAグラスルーツ推進パートナー
https://www.jfa.jp/grass_roots/partner/about.html
- ◆ 引退無しに向けての皆様の取り組みと考えるの共有
- ◆ 引き続き、部活動とクラブの未来像を考えてみましょう
 - 部活動地域移行に向けてのJSPO作成の動画
<https://www.japan-sports.or.jp/local/subid1401.html?fbclid=IwAR0hzuAwhDJ0bRg-75qD5vX3NMH56CB7mNukh1ZYcfag8Scvnd9h7sqQCE>
 - JFA(3月17日JFAハウス・部活動地域移行カンファレンス)
<https://www.jfa.jp/news/00033674/>
 - JSPO(3月16日オンライン・部活動地域移行マネジメントセミナー)



今治FC 岡田メソッド

- ◆ 地球は未来の子孫から借りているもの
- ◆ 共助のコミュニティ→ありがとう夢スタジアムから、里山スタジアム
- ◆ 人が応援したくなる共感できる私利私欲(金・名声)のない夢
- ◆ 遺伝子にスイッチ！絶対絶命、逆境、困難、ピンチ、予期せぬ出来事に立ち向かうチャレン！
- ◆ 育つ邪魔をしない。手をかけない。育つ力の手助
- ◆ セーフティネットが先生①どうしたの②どうしたいの③何かしてほしいことは
- ◆ 守破離→原則(こういうものもあるよ)、コーチング、ほっておく見守る
- ◆ 腐敗と絶望の社会だからこそ→希望(下から創る共助のコミュニティ
- ◆ 凄いものを創るにではなく、大切なものを見失わずに大切に



スポーツくじ

WINNER
SOCCER-BASKETBALL

BIG

私たちはスポーツくじを応援しています

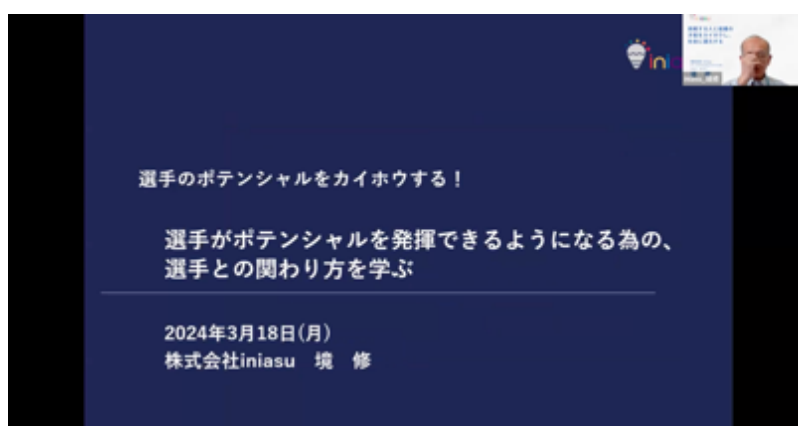
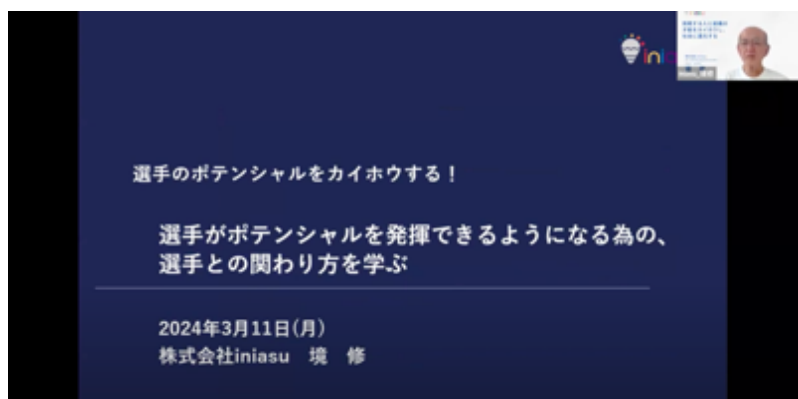
令和6年3月11日、18日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業
オンラインセミナー研修会を開催

講師:境 修 氏

内容:「関わり方」を科学する 全3回のうち3回目 平日のAMで1時間ずつ2回開催のプログラムを実施内容

第3回:選手のポテンシャルをカイホウする 選手のポテンシャルを引き出す関わり方を学ぶ

参加者:31 名



令和6年3月19日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業
オンラインセミナー研修会を開催

講師: 藤原明夫 氏

内容: 現代スポーツ論 第5回 / 全5回シリーズ

スポーツ文化の可能性と課題(スポーツコーディネーションへ)

～未来(これから)のスポーツの向かうべき姿をそれぞれ描いてみよう～

参加者: 24 名

本日のテーマ
未来(これから)のスポーツの向かうべき姿をそれぞれ描いてみ
～強化・普及・育成、コーチング、子育て、そして学校(教育)～

- ◆ まず、補欠無しでの質問から
 - ① 補欠なしでは、試合は成立しないのでは！
 - ② 子供たち主体のゲーム創り！と公式戦・対抗戦・練習試合の本来の姿は！
- ◆ 引退無しと補欠無しの関係性を掘り下げよう！
 - ① 未来(これから)の地域クラブ・地域部活動
 - ② 学校施設も、地域のもの(幕総クラブ)

スポーツそのものを活かす議論
楽しむことが目的

- ◆ 日本にかけているのは、根本議論をせずに狭い目標や手段を議論するので、繕い修正のみで解決にならないことが多いのでは？
- ◆ 目的を達成する目標や手段を考えることの重要性
(そのために議論し苦勞することが大人の役目)
【スポーツのあり方やスポーツとの生き方】
- ◆ 地域の特性に応じたスポーツプロモーションを活かすスポーツコーディネーション
- ◆ 今日もう一度、部活動とクラブの未来について話しましょう。

スポーツくじ

WINNER SOCCER-BASKETBALL

BIG

私たちはスポーツを受けたいです。

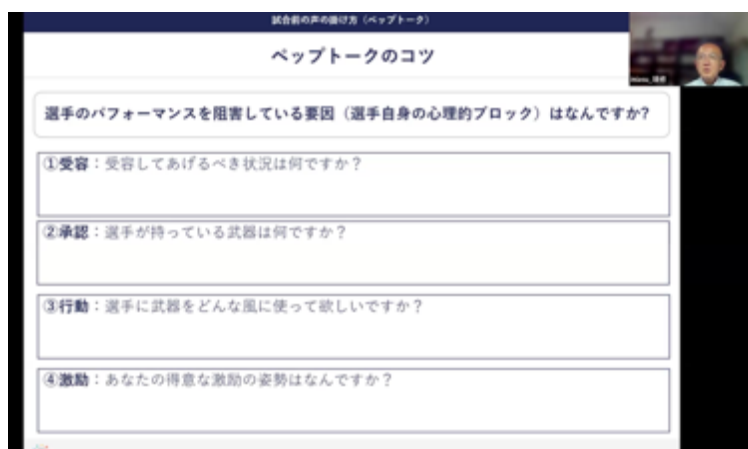
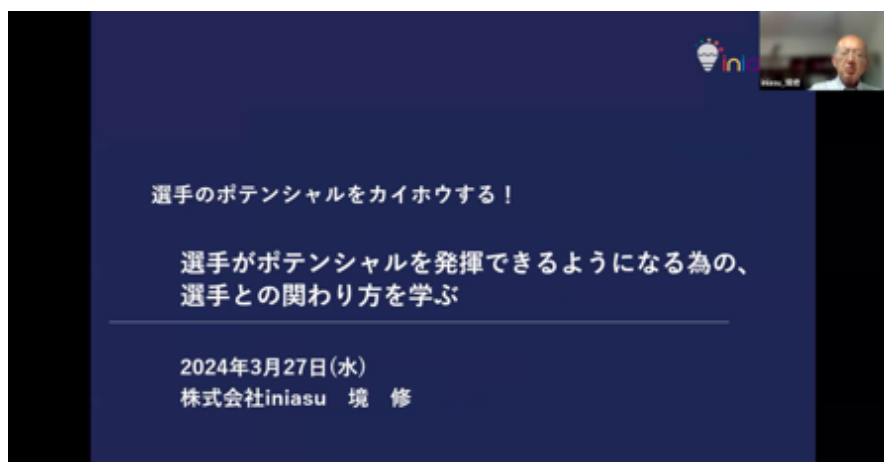
令和6年3月27日 日本サッカー指導者協会(JFCA)グラスルーツ普及事業
オンラインセミナー研修会を開催

講師:境 修 氏

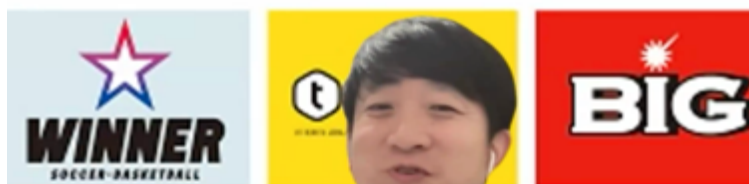
内容:「関わり方」を科学する 全3回のうち3回目

第3回:選手のポテンシャルをカイホウする 選手のポテンシャルを引き出す関わり方を
学ぶ

参加者:51名



スポーツくじ



私たちはスポーツ振興税を受けています